



平成31年1月18日

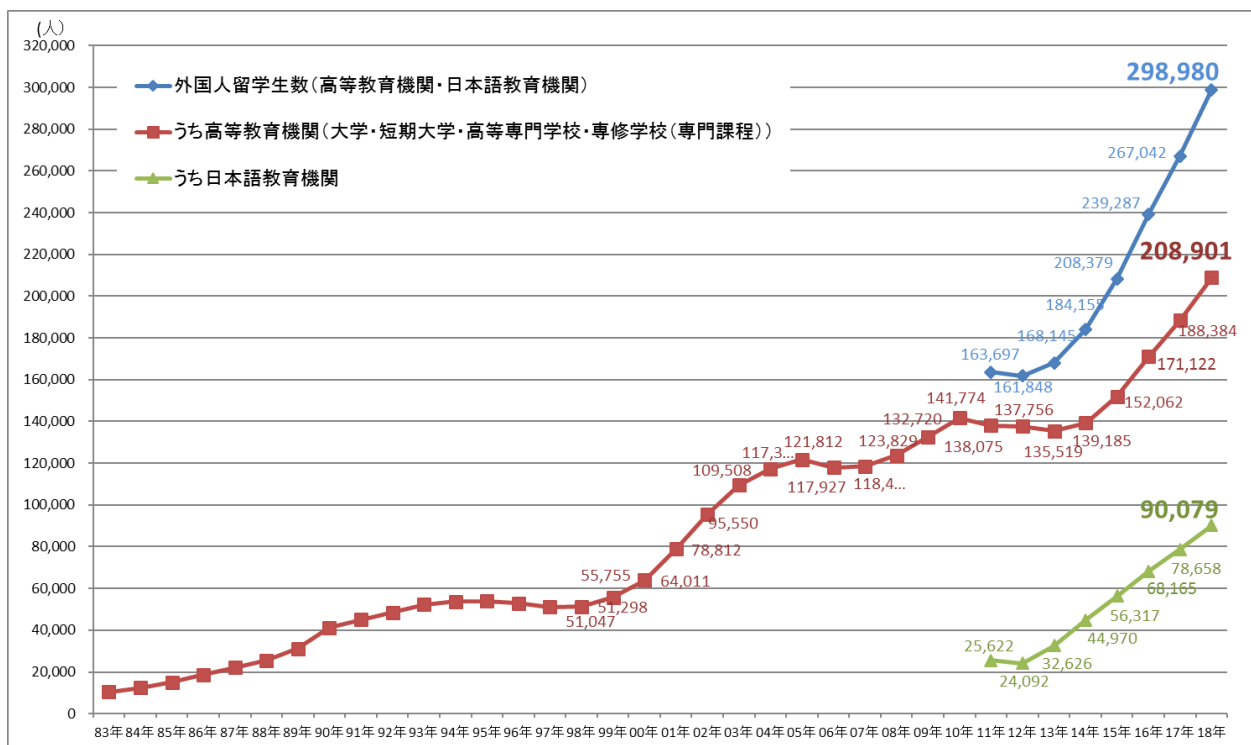
「外国人留学生在籍状況調査」及び「日本人の海外留学者数」等について

(独) 日本学生支援機構では、毎年海外から日本へ来る外国人留学生の在籍状況や日本人学生の海外留学状況等の調査を行っており、最新の調査結果が取りまとめられましたので、お知らせします。また、文部科学省では OECD 等における統計をもとに、日本人の海外留学者数を集計して、最新の状況を取りまとめましたので併せて公表します。

1. 外国人留学生数

(独) 日本学生支援機構では、毎年、国内の高等教育機関等における外国人留学生（在留資格「留学」で滞在している外国人学生）の5月1日時点の在籍状況等を調査しています。

外国人留学生在籍状況調査によると、2018（平成30）年5月1日現在の外国人留学生数は298,980人（対前年比31,938人（12.0%）増）であり、留学生数の多い国・地域は中国114,950人（対前年比7,690人増）、ベトナム72,354人（対前年比10,683人増）、ネパール24,331人（対前年比2,831人増）でした。



図：外国人留学生数の推移

## 主な出身国（地域）・留学生数

(各年5月1日現在)

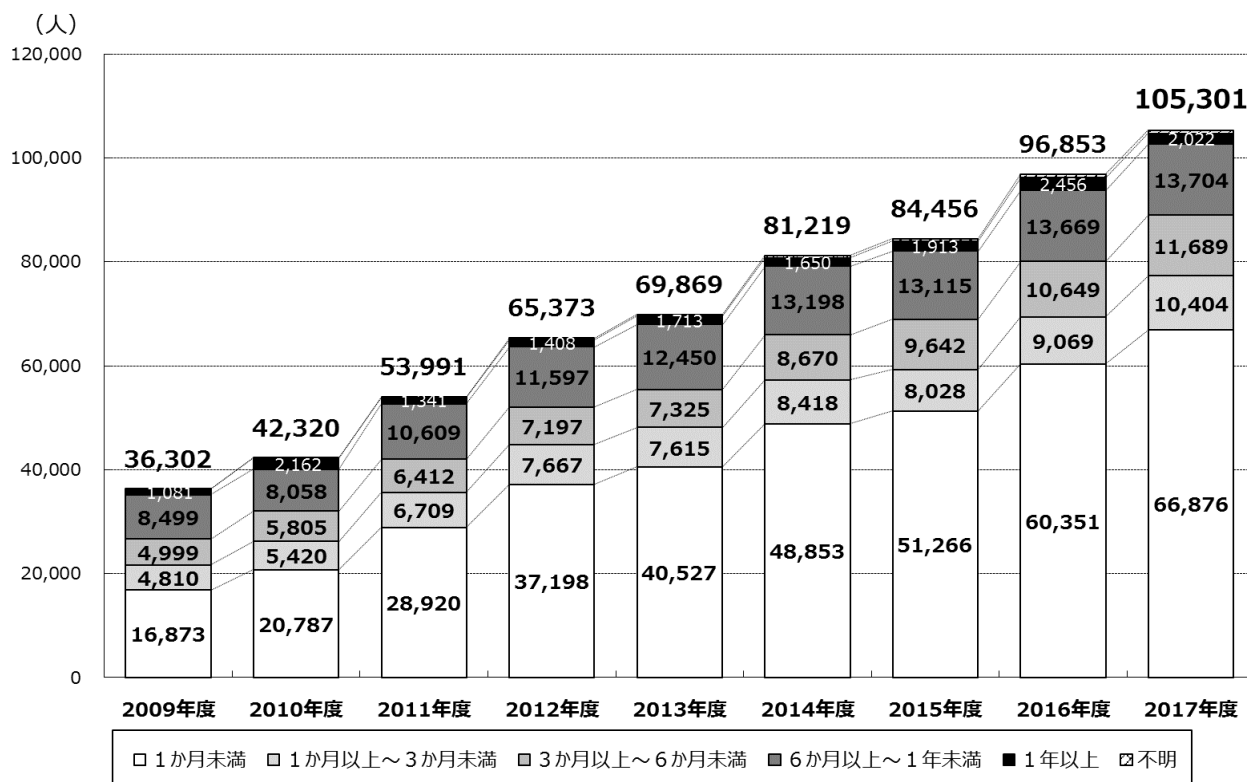
No.	国・地域	留学生数		前年比増減	
		2018年	2017年	人数	増減率
1	中国	114,950	107,260	7,690	7.2%
2	ベトナム	72,354	61,671	10,683	17.3%
3	ネパール	24,331	21,500	2,831	13.2%
4	韓国	17,012	15,740	1,272	8.1%
5	台湾	9,524	8,947	577	6.4%
6	スリランカ	8,329	6,607	1,722	26.1%
7	インドネシア	6,277	5,495	782	14.2%
8	ミャンマー	5,928	4,816	1,112	23.1%
9	タイ	3,962	3,985	△ 23	△ 0.6%
10	バングラデシュ	3,640	2,748	892	32.5%
-	その他	32,673	28,273	4,400	15.6%
	合計	298,980	267,042	31,938	12.0%

## 2. 日本人の海外留学者数

### ○（独）日本学生支援機構による調査

（独）日本学生支援機構が実施している「協定等に基づく日本人学生留学状況調査」によると、大学等が把握している日本人学生の海外留学状況は、2017（平成29）年度で、105,301人（対前年度比8,448人増）となり、留学生数の多い国・地域は、アメリカ合衆国19,527人（対前年度比687人減）、オーストラリア9,879人（対前年度比394人増）、カナダ9,440人（対前年度比532人増）でした。

## ①留学期間別留学生数の推移



## ②主な留学先・留学生数

(単位：人)

No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2017年度	2016年度	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	19,527	20,214	△ 687	△ 3.4%
2	オーストラリア	9,879	9,485	394	4.2%
3	カナダ	9,440	8,908	532	6.0%
4	中国	7,144	5,787	1,357	23.4%
5	韓国	7,006	6,489	517	8.0%
6	イギリス	5,865	5,840	25	0.4%
7	台湾	5,187	4,238	949	22.4%
8	タイ	4,838	4,278	560	13.1%
9	フィリピン	3,700	3,213	487	15.2%
10	ドイツ	3,125	2,882	243	8.4%
-	その他	29,590	25,519	4,071	16.0%
	合計	105,301	96,853	8,448	8.7%

(出典及び留学生の定義)(独)日本学生支援機構「協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果」  
 対象は、日本国内の高等教育機関に在籍する学生等で、日本国内の大学等と諸外国の大学等との学生交流に関する協定等に基づき、教育又は研究を目的として、海外の大学等で留学を開始した者及び、在籍学校において把握している限りにおいて、協定に基づかない留学をした者。短期の交換留学等も含む。

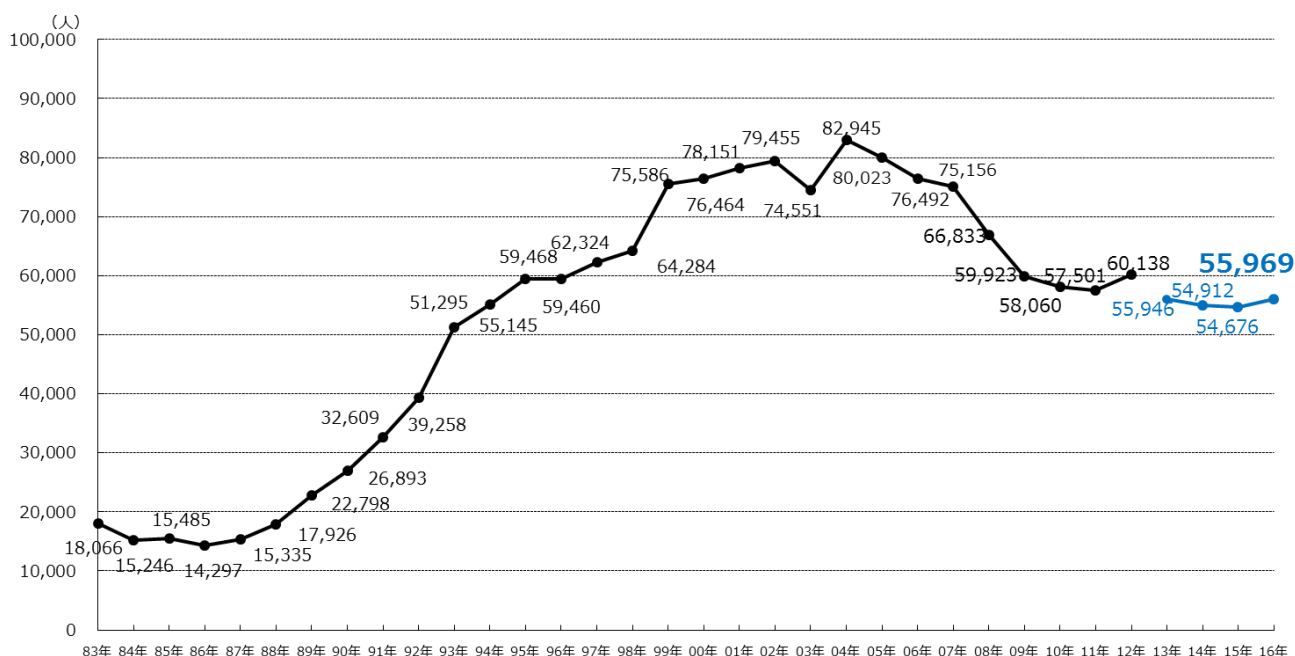
## ○OECD 等による統計

OECD、ユネスコ、米国国際教育研究所(IIE)等の2016(平成28)年統計による日本人の海外留学者数を集計したところ、55,969人(対前年比1,293人増)であり、留学者数の多い国・地域は、アメリカ合衆国18,780人、中国13,595人、台湾7,548人でした。

(注) OECD加盟国については、OECDが公表している「図表でみる教育(Education at a Glance)」、その他の国・地域については、ユネスコ統計局による統計やInstitute of International Education(IIE)「Open Doors」等、各国等が発表している数値をもとにしており、調査時点や調査対象は、国・地域によって異なります。

また、受入れ国の特定の日または特定の期間の在学者情報から収集したものであり、留学期間が1年に満たない学生や在学を必要としない交換留学プログラムに参加する学生も多いことから、実際の留學生数は報告される人数よりも多い可能性があります。

### ①留学者数の推移



※2012年統計までは、外国人学生(受入れ国の国籍を持たない学生)が対象だったが、2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留學生(勉強を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生)が対象となったため、比較ができなくなっている。

## ②主な留学先・留学者数

(単位：人)

No.	国・地域	留学者数		前年比増減	
		2016年	2015年	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	18,780	19,060	△ 280	△ 1.5%
2	中国	13,595	14,085	△ 490	△ 3.5%
3	台湾	7,548	6,319	1,229	19.4%
4	イギリス	2,944	3,098	△ 154	△ 5.0%
5	ドイツ	1,797	1,756	41	2.3%
6	オーストラリア	1,748	1,672	76	4.5%
7	フランス	1,659	1,646	13	0.8%
8	カナダ	1,563	1,479	84	5.7%
9	韓国	1,416	1,286	130	10.1%
10	ブラジル	935	759	176	23.2%
-	その他	3,984	3,516	468	13.3%
	合計	55,969	54,676	1,293	2.4%

(出典及び留學生の定義)

- ・ OECD「Education at a Glance」及びユネスコ統計局  
2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留學生（勉学を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生）が対象。2012年統計までは、外国人学生（受入れ国の国籍を持たない学生）が対象。2012年統計までは、外国人学生（受入れ国の国籍を持たない学生）が対象。
- ・ IIE「Open Doors」  
アメリカ合衆国の高等教育機関に在籍している、アメリカ市民（永住権を有する者を含む）以外の者。
- ・ 中国教育部  
学生ビザ（Xビザ《留学期間が180日以上》）又は訪問ビザ（滞在180日未満）等で中国の大学に在学している者。
- ・ 台湾教育部  
台湾の高等教育機関に在籍している者（短期留學生を含む）。

＜担当＞ 高等教育局学生・留學生課留學生交流室  
政策調査係（内線 3360、3433）  
電話：03-5253-4111（代表）  
03-6734-3360（直通）